

ZENシリーズ

Leader

波形モニター LV5600、LV5300(A)、LV5350

2024年3月14日

ラスタライザー LV7600、LV7300

バージョンアップ情報 Ver. 7.5 以降 (無償バージョンアップ/公開は3月末予定)

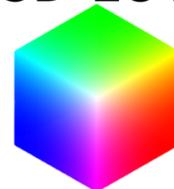
■ 3D-LUT(LV5600, LV7600, LV5300(A), LV5350, LV7300)

3D-LUTのCubeファイルを読み込むことで様々なフォーマットに対応でき、SDR/HDRの同時制作に有効です。

- ピクチャー表示、波形表示、ベクトルスコープ、CIEチャート、ヒストグラムに対応します。
- 2K (HD)は最大で4チャンネル、4K(UHD)は1チャンネルに対応します。
- Cubeファイルは最大で10個登録することができます。
- HDR/SDRサイマル制作において、様々な方式に対応できる3D-LUTが有効です。
- 補間方式は、33ポイント四面体補間を使用しています。
- 3D-LUT変換後のSDI出力 (LV5300(A)/LV5350/LV7300は非対応)
- 入出力変換 Gamma SDR/HDR(HLG、PQ、S-LOG3、LOG-C、C-LOG)、Colorimetry BT2020/BT709/DCI対応
- Range Full/Narrow対応
- Cubeファイルファイル情報、ヘッダー情報表示

※3D-LUT機能はLV5600-SER23/LV7600-SER23/LV5300-SER23/LV5350-SER23/LV7300-SER23 (HDRオプション)が必要です。

3D-LUT



SDI入力信号



3D-LUT変換後のSDI出力

3D-LUT及び変換情報

LUT04 : 01S_HLGSTD5_SDI.cube
Title : 01S_HLGSTD5.srm
SDR/BT709 → SDR/BT709, FULL



3D-LUT変換後測定

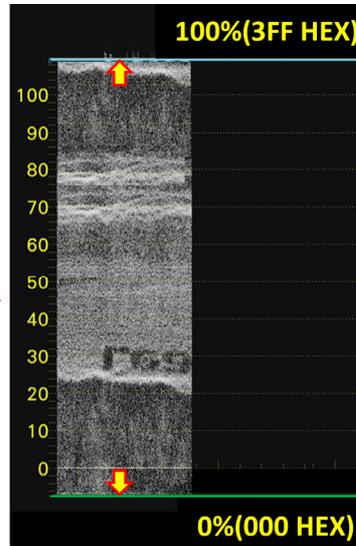
■ SDRフルレンジ(LV5600,LV7600,LV5300(A),LV5350,LV7300)

HDRオプションはHDRのフルレンジに対応していました。今回、HDRオプションなしでもSDRのフルレンジに対応いたします。

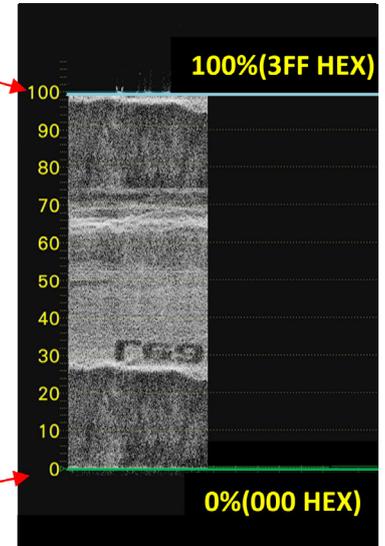
- 波形表示、ベクトルスコープ、CIEチャート、ヒストグラム、CineLite、CineZoneに対応します。
- 2K (HD)は最大で4チャンネル、4K(UHD)は1チャンネルに対応します。
- 各機能のスケール変更
- DPX, TIFFファイルのフルレンジ対応



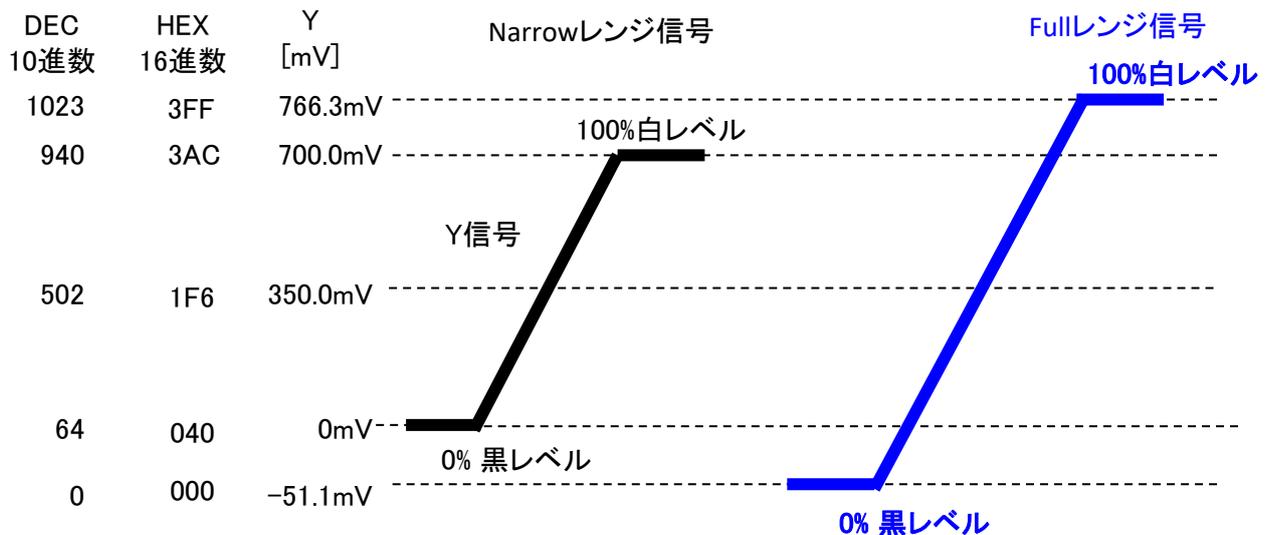
Fullレンジ信号



Fullレンジ信号入力
従来のNarrowレンジ設定



Fullレンジ信号入力
追加されたFullレンジ設定



■ クローズドキャプション(字幕)の多言語対(LV5600,LV7600,LV5300(A),LV5350,LV7300)

従来のクローズドキャプションに対応言語を増やしました。

•CC608

English/Spanish/Portuguese/French/German/Danish/Italian/Finnish/Swedish

•CC708

English/Spanish/Portuguese/Danish/Dutch/Faroese/Finnish/
French/German/Icelandic/Irish/Italian/Norwegian/Swedish/韓国語

•OP47

English/Spanish/Portuguese/Czech/Slovak/Estonian/French/German/Italian/
Lettish/Lithuanian/Polish/Rumanian/Serbian/Croatian/Slovenian/Swedish/
Finnish/Hungarian/Turkish/Ukrainian/Rumanian/Bulgarian

•ARIB STD-B37

日本語

※従来対応

※LV5300(A)はLV5300-SER21、LV5350はLV5350-SER21、LV7300はLV7300-SER21が必要です。



ドイツ語Closed caption 表示

■ フォルス カラー (False Color) 表示 (LV5600, LV7600, LV5300(A), LV5350, LV7300)

従来からあるCineZone機能に対してFalse Color表示を追加いたしました。ハイライト、人の肌色、18%Gray、黒つぶれ等が簡単にわかります。

- 2K (HD)は最大で4チャンネル、4K(UHD)は1チャンネルに対応します。
- ARRI, RED, SONYカメラのFalse Color対応しています。※USER-S(SONY)は将来対応を予定しております。
- 各値は基本値からの可変が可能です。



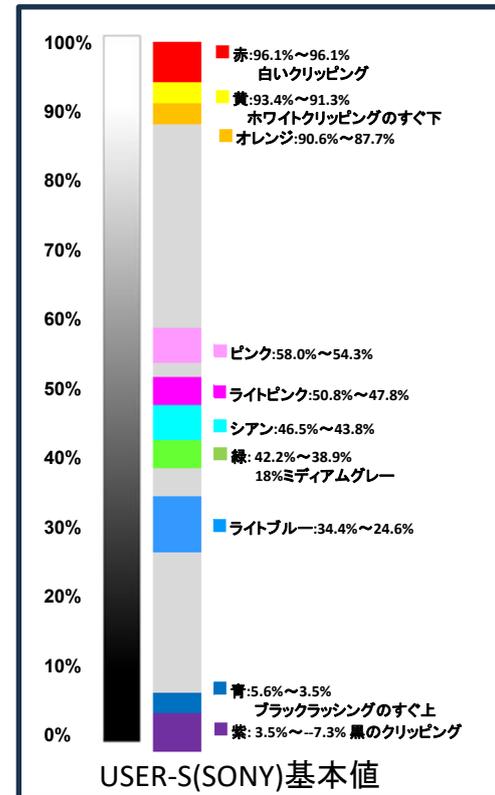
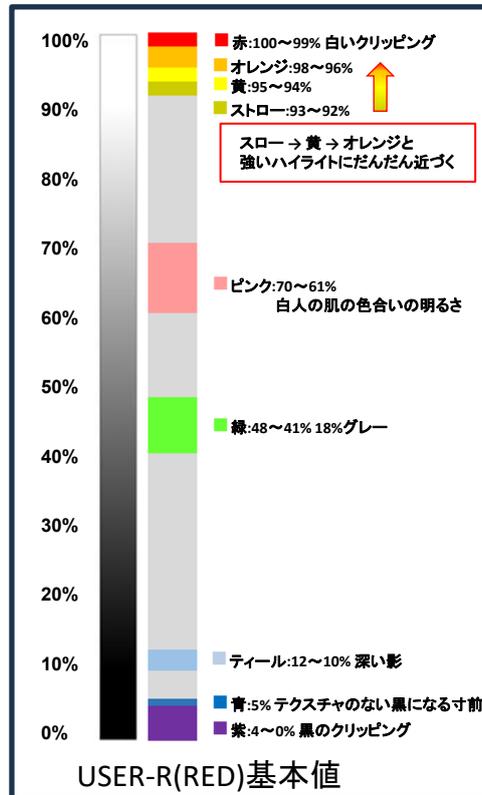
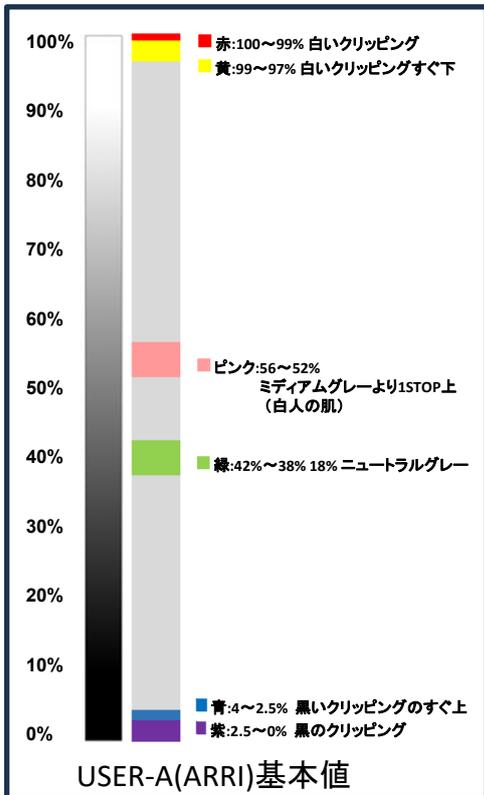
False Color OFF



False Color USER-A



False Color USER-R



■ タイムコード連続性監視機能、タイムコード日付表示 (LV5600, LV7600, LV5300(A), LV5350, LV7300)

SDI及びIP(ST2110-40, ST2022-6)のタイムコード連続性監視機能及びタイムコードと日付を表示できます。

- タイムコードの異常監視内容
 - ・タイムコードパケットの欠落
 - ・タイムコード時間情報の非連続飛びが発生
 - ・タイムコード時間情報の2回以上の重複
 - ・タイムコードパケットが重畳されていないとき
- 異常時は画面上にエラー表示およびイベントログに記録します。
- タイムコードもしくは日付の切替表示



EVENT LOG表示内容

TC NO : タイムコードパケットの欠落
 TC:RPT : タイムコード時間情報の2回以上の重複
 TC:SKIP : タイムコード時間情報の不連続
 ※ドロップフレームフラグの不連続は検出しません。

EVENT LOG LIST	SAMPLE No.16	<< NOW LOGGING >>
14: LTC 20:09:05.01	A 1920x1080/59.941	TC:RPT,
13: LTC 20:08:36.11	A 1920x1080/59.941	
12: LTC 20:08:36.10	A 1920x1080/59.941	TC:SKIP,

EVENT LOG LIST表示

- ソースID表示(LV5600,LV7600,LV5300(A),LV5350,LV7300)
 ソースID 表示機能は、DID: 253h SDID: 149h で伝送されるアンシラリデータのUDW 15 ワードをアスキーコードで表示する機能です。



- IP オーディオチャンネルマッピング多様化 (オプションLV5600SER06,LV7600SER06対応)
 オーディオチャンネルマッピング機能により、自由に2チャンネルペアでオーディオのチャンネル割り振りができます。
 - マッピングはMono、Dual Mono、Standard Stereo、Matrix Stereo、5.1ch(LCR)、5.1ch(LRC)、7.1ch(LCR)、7.1ch(LRC)、7.1.4ch(LCR)、7.1.4ch(LRC)、U01~16の選択が可能です。
 - 各種入力に対してマッピングラベルが表示されます。
 - デコードされAES/EBUとして出力されます。
 - NMOS対応

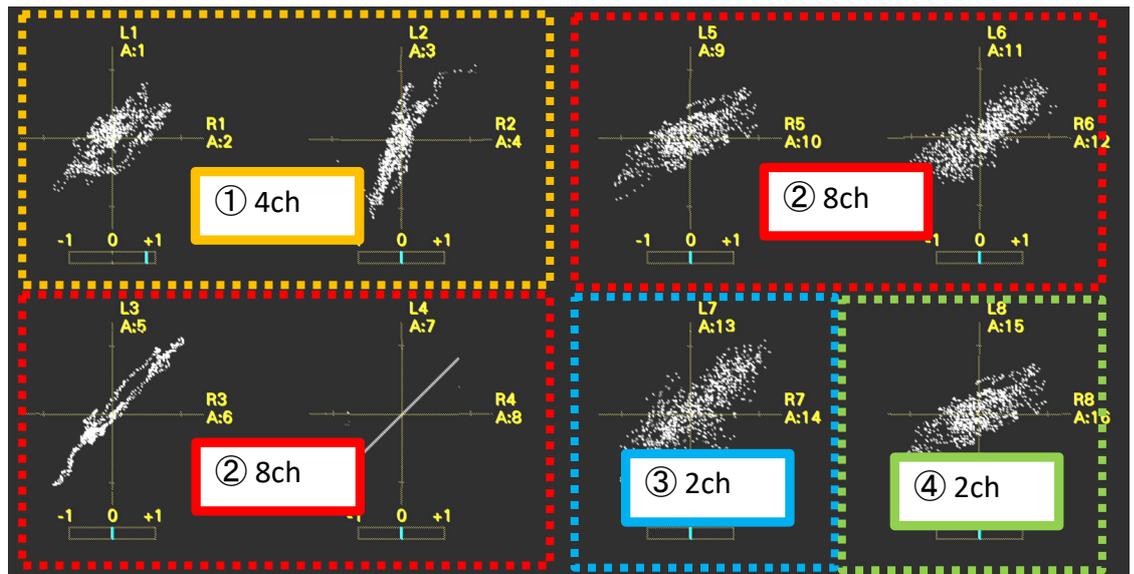
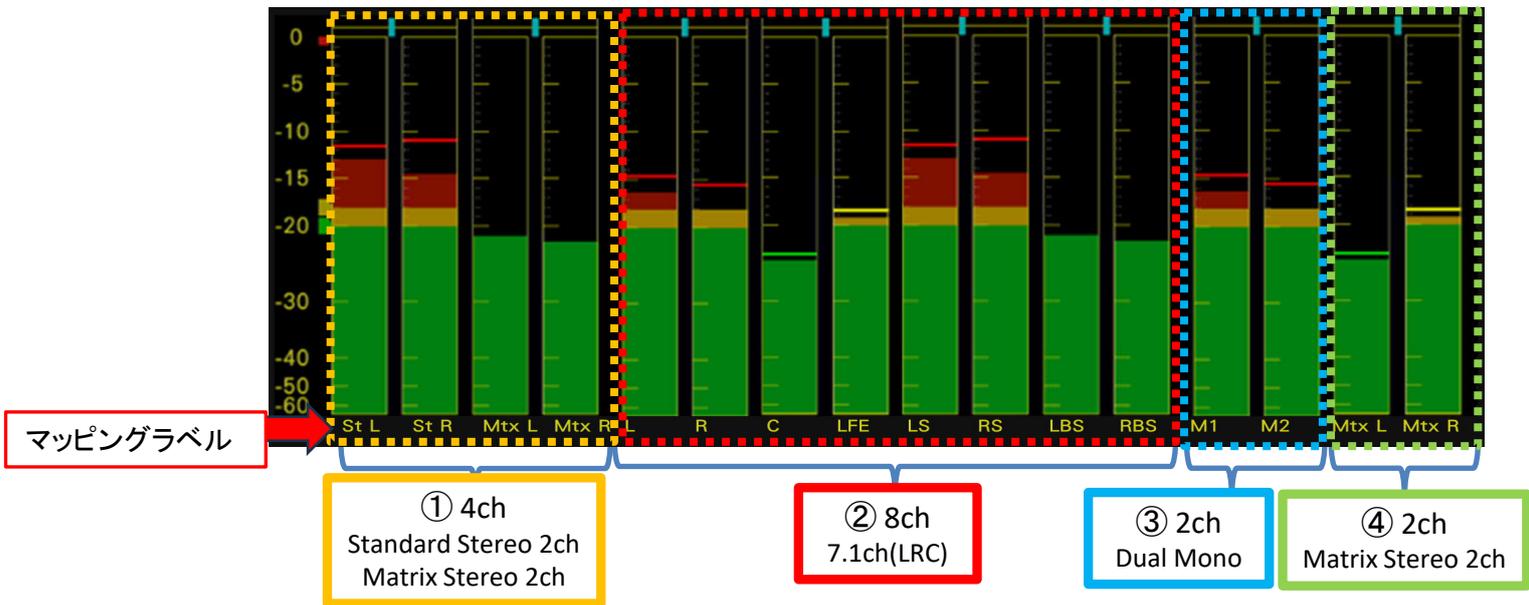
マッピング例

Stream① 4ch →

Stream② 8ch →

Stream③ 2ch →

Stream④ 2ch →



※ZENシリーズにて [SYS]キー → [F.3](SYSTEM INFO)キーにてFIRMWAREのバージョン確認できます。
 FIRMWAREは弊社ホームページからダウンロード可能です。今回のVer.7.5は3月末予定です。